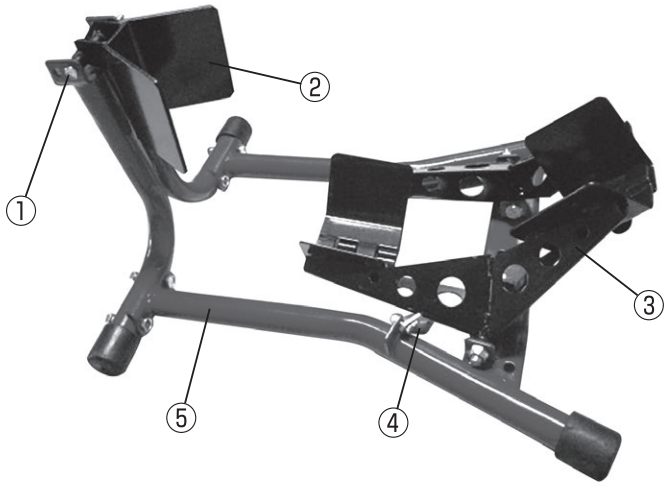
# 取扱説明書

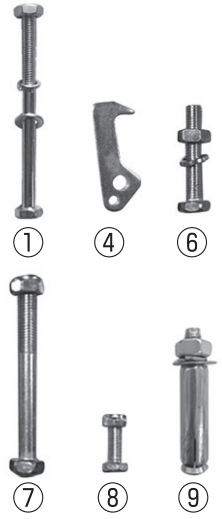
# モノタロウ フロントホイールクランプ

**注文コード:66092355**

このたびは、フロントホイールクランプをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

## 1 各部の名称・仕様




| | |
|---|---|
| ① | タイヤストッパー固定用ボルト |
| ② | タイヤストッパー |
| ③ | タイヤホルダー |
| ④ | ロックピン |
| ⑤ | フレーム |
| ⑥ | フレーム固定用ボルト×4セット |
| ⑦ | タイヤホルダー固定用ボルト×2セット |
| ⑧ | ロックピン固定用ボルト |
| ⑨ | 本体固定用ボルト(M10) |

| | |
|---|---|
| 適合タイヤサイズ | 80～150mm |
| 製品重量 | 9.9kg |
| 製品寸法 | 610×510×340mm |

## 2 安全にお使いいただくために

**⚠警告** この表示内容を無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重症などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

**⚠注意** この表示内容を無視して誤った使い方をした場合は、人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

## 3 ご使用方法

**⚠警告**

- 使用前に必ず本書をよく読み、本製品の用途をしっかり理解したうえでご使用ください。
  また本書はいつでもすぐ取出せるように保管してください。
- 整理整頓された場所でのみ使用し、周辺には障害物を置かないでください。
  また、使用者以外は絶対に近づけないでください。特にお子さまには十分ご注意ください。
- 可燃性の液体、ガスなどの危険品がある場所での使用は絶対におやめください。
- 地面が湿った場所や濡れた場所、また雨が降っている中での使用はおやめください。
  本製品が滑って車体が横転する可能性があり、大変危険です。
- 必ず固く水平な傾斜の無い地面でご使用ください。不安定な地面で使用すると、車体の横転の原因となり大変危険です。
- 安全手袋や作業着などを着用し、安全に作業を行ってください。
  また、ゆとりのある衣服や装飾品などは使用中に挟まる可能性があり、大変危険ですので絶対に着用しないでください。
- 使用前に各部に異常が無いことを確認してからご使用ください。
- 本製品は二輪車のフロントタイヤを固定し車両を保持するものです。用途以外での使用は絶対におやめください。
  また、適合タイヤサイズ以外は使用しないでください。
- 必ず車両のエンジンを切った状態でご使用ください。また、本製品使用中は絶対に車両の上に乗ったり、
  物を置いたりなどの負荷をかけないでください。車体の横転などの事故の原因となり大変危険です。
- 車両より万が一燃料, バッテリー液などの危険品液体が流れ出ている場合はすぐさま使用を中止してください。
- 使用の際は、車両と製品の間に物を挟むことは絶対におやめください。
- 車両運搬の際に本製品を使用する場合、必ずタイダウンベルトで車両をしっかり固定してから運搬してください。
  本製品のみで運搬すると、車体横転の原因となり大変危険です。
- 本製品を使用して長期間保管する場合は、必ずタイダウンベルトなどで車両をしっかり固定してから保管してください。
- 本製品の分解・改造は絶対におやめください。事故の原因となり大変危険です。
- 本製品にぶつけたり、落としたりなどの強い衝撃を加えないでください。破損の原因になり大変危険です。

**⚠注意**

- タイヤパターンや扇平率、タイヤの状態によっては適合サイズ内でも使用出来ない場合があります。
- 車両使用直後などのタイヤが暖まった状態で本製品を使用する場合、
  タイヤホルダーやストッパーにタイヤが張付く場合がありますので、ご注意ください。
- バイク、タイヤなどは付属しておりません。

## ■組立て　下記の手順に沿って組立ててください。

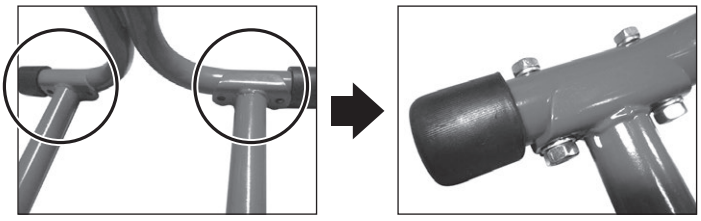
1 フレームの固定用穴を重ね合わせ、付属のフレーム固定用ボルトを差込みレンチ(別売)で固定します。(図①参照)

2 タイヤホルダーの固定用穴とフレームの穴を重ね合わせ、付属のタイヤホルダー固定用ボルトを差込み、レンチ(別売)で固定します。(図②参照)

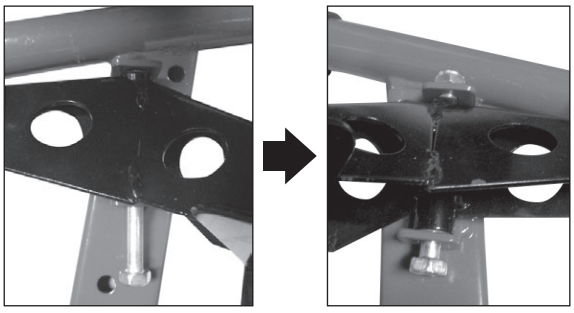
3 タイヤストッパーの固定用穴とフレームの穴を重ね合わせ、付属のタイヤストッパー固定用ボルトを差込み、レンチ(別売)で固定します。(図③参照)この時、固定用穴は2ヵ所ありますので、タイヤのサイズに合わせてボルトの差込む位置をお選びください。

4 付属のロックピンをロックピン固定用ボルトでフレームと固定します。(図④)

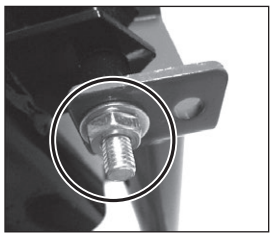
図①



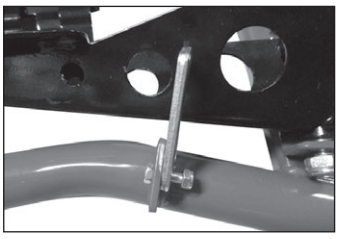
図②



図③



図④



**⚠注意**

- ●各部品に錆や損傷が無いことを確認してからご使用ください。
- ●組立てが完了するまでボルト類は本締めせず、組立てが完了してからキツく締めてください。
- ●組立て時に指を挟まないように注意して作業してください。

## ■使用方法　下記の手順に沿って組立ててください。

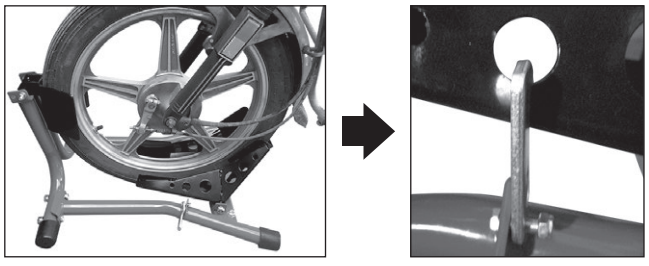
1 固く水平な傾斜の無い地面に本製品を置きます。

2 使用する車両のタイヤサイズに合わせて、タイヤストッパーの位置を調整します。固定用穴が2ヵ所あるので、タイヤサイズに合わせて穴をお選びください。

3 タイヤホルダーを手前に下げ、車両のフロントタイヤとタイヤホルダーの中心を合わせて、車両をまっすぐな状態にしてください。

4 タイヤホルダーの中心と車両のフロントタイヤが合っていることを確認した後、フロントタイヤをゆっくりと確実にタイヤホルダーに乗せてください。フロントタイヤが確実に乗ったら、タイヤホルダーが起き上がります。

5 タイヤホルダーとタイヤストッパーにフロントタイヤが確実に接地し、車両がまっすぐしっかりと固定されていることを確認してください。その後、ロックピンをタイヤホルダーの穴に引っかけて、しっかりと固定してください。



**⚠警告**

- ●本製品を使用する際は、必ずエンジンが切ってあることを確認してからご使用ください。
  エンジンをかけた状態で使用すると事故の原因となりますので、絶対におやめください。
- ●車両を前に進めたり、後ろに戻したりする際は、必ずゆっくり慎重に行ってください。
- ●使用中は必ずロックピンをタイヤホルダーの穴へかけて固定してください。
  しっかりと固定出来ていないと、車体がグラついて横転の可能性があり大変危険です。
- ●使用中に指や手などを挟まないように十分ご注意ください。
- ●本製品で車両運搬する際や、長時間保管する場合は必ずタイダウンベルトで車両を固定してからご使用ください。
  本製品のみの使用はおやめください。

## ■本製品と地面との固定方法

本製品を使用して車両を長期保管する場合は、タイダウンベルトで固定する他、本製品を地面と固定する必要があります。その場合、付属の本体固定用ボルトを使用し、下記の手順に沿ってご使用ください。

**⚠警告**
- ●コンクリート用ドリルを使用しますので、必ずドリルの取扱説明書をよく読み、正しい作業環境, 保護具, 作業手順でお取扱いください。
- ●周囲には作業者以外は絶対に近づかない様に十分ご注意ください。特にお子さまには十分ご注意ください。

**⚠注意**
- ●地面に穴をあけて使用しますので、傷が付いても良い場所を選んでからご使用ください。

1 組立完了後の本製品を設置する地面に置き、フレームの後ろ側に開いている3ヵ所の穴の位置を地面に位置決めし印を付けてください。(図⑤参照)

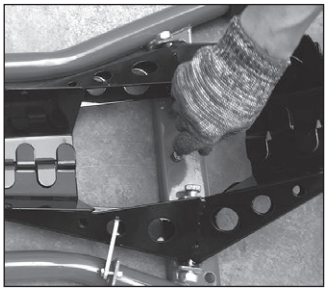
2 位置決めし印を付けた3ヵ所の場所にコンクリートドリルで穴を開けます。(図⑥参照)
この時、ボルトが地面から4cm出るように穴の深さを決めてください。(図⑦参照)

**⚠警告**
- ●ドリル使用時は必ず保護メガネ、保護面、保護手袋、保護マスクなどの保護具を着用してからご使用ください。コンクリート破片などが飛散し大変危険です。

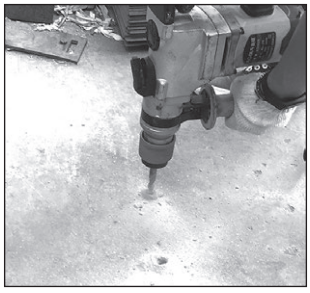
3 地面に開けた穴に本体固定用ボルトを差込み、問題無く差込めていることと、グラつきなどがないことを確認します。その後、ボルトからナットとワッシャーを取外し(図⑧参照)、固定用穴にボルト3本がそれぞれしっかり入るように上から本製品を差込んでください。

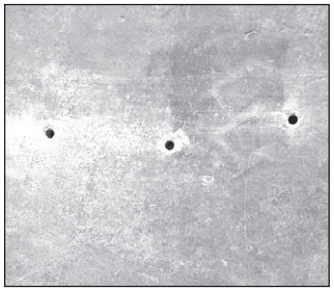
4 3ヵ所の本体固定用ボルトに製品がしっかり差込めたら、先ほど外したナットとワッシャーでしっかり固定してください。(図⑨参照)

図⑤

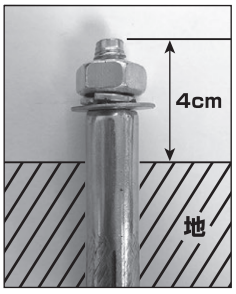


図⑥

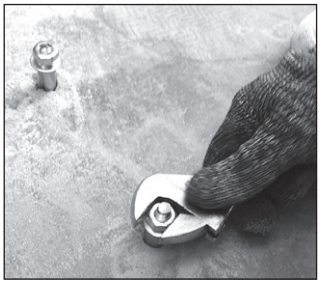




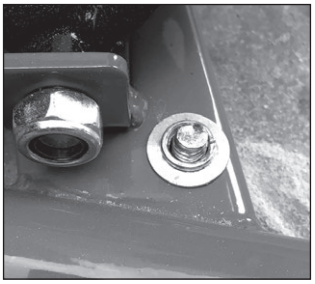
図⑦

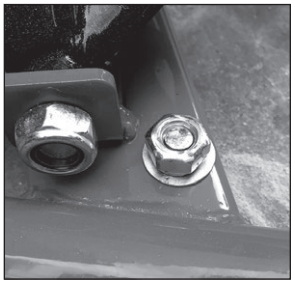



図⑧



図⑨





# 4 保管

サビや破損の原因になりますので、屋外や濡れた場所、湿った場所での保管はおやめください。
また、定期的に各部の点検およびボルトの増し締めを行ってください。